

2 研究の実際

(4) 考察の視点

「小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」「中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」において道徳科の目標は「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の生き方(人間としての生き方)についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる」と示されました。このことを踏まえ、本研究の考察の視点を以下のように設定しました。

視点Ⅰ 自己を見つめることができたか

視点Ⅱ 道徳上の問題を多面的・多角的に考えることができたか

視点Ⅲ 自己の生き方(人間としての生き方)についての考えを深めることができたか

視点Ⅰ 「自己を見つめることができたか」について

・道徳上の問題について、自己の判断とその基になる根拠を考え、記述している。

【意識調査・ワークシート・振り返りシート】

《小学校》これまでの自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、更に考えを深めることができたか。

《中学校》真摯に自己と向き合い、自分との関わりで改めて道徳的価値を捉え、一個のかけがえのない人格としてその在り方や生き方など自己理解を深めることができたか。

視点Ⅱ 「道徳上の問題を多面的・多角的に考えることができたか」について

・道徳上の問題について多面的・多角的に考察し、主題について学んだことを表現している。

【話合いの過程・ワークシート・振り返りシート】

《小学校》物事を一面的に捉えるのではなく、児童自らが道徳的価値の理解を基に考え、様々な視点から物事を理解し、主体的に学習に取り組むことができたか。

《中学校》諸事情の背景にある道徳的価値の多面性に着目させ、それを手掛かりにして考察させて、様々な角度から総合的に考察することの大切さや、いかに生きるかについて主体的に考えることの大切さに気付くことができたか。

視点Ⅲ 「自己の生き方(人間としての生き方)についての考えを深めることができたか」について

・主題について学んだことを今後の生活に生かそうとしている。

【意識調査・ワークシート・振り返りシート】

《小学校》これからの生き方の課題を考え、それを自己の生き方として実現していこうとする思いや願いを深めることができているか。

《中学校》主体的な判断に基づく適切な行為の選択や、よりよく生きていこうとする道徳的实践へつなげようとしているか。